

ニュース NEWS

HOME > ニュース > カレット製造における燃料転換の検討を開始

カレット[※]製造における燃料転換の検討を開始

2024年10月01日
株式会社トクヤマ

株式会社トクヤマ（本社：山口県周南市、社長：横田 浩）は、徳山製造所のカレット製造設備において、C重油・灯油から都市ガスへの燃料転換を目指し、下記のとおり、検討を開始しました。

記

1. 背景

当社は、年18万トンの生産能力を有する国内最大のカレットメーカーです。今後も、国内の需要家に向けて安定供給を継続するために、2027年を目途に、老朽化が進んでいる製造設備の大規模更新を計画しています。その際に、当社の環境保全への取り組みを強化し、より環境に配慮した製品を生産するべく、C重油・灯油から都市ガスへの燃料転換について検討を開始したものです。

2. 検討内容と想定効果

製造プロセスの改良を行い、溶融炉で使用するC重油、および原料の乾燥工程で用いる灯油、これら燃料について都市ガスへの転換を目指します。あわせて溶融炉において空気燃焼から酸素燃焼に変更し、燃焼効率を改善します。これらにより、ガスの量を抑制でき省エネルギーなプロセスになる上に、排気ガス中の硫黄酸化物ゼロや窒素酸化物の低減が期待されます。また、同製造プロセス由来のCO₂排出量を40%削減することを狙います。

以上

※カレット：一般的に無水珪酸ソーダと呼ばれるガラス状の固体で、珪酸ソーダ（水ガラス）の原料。水ガラスは、地盤強化・漏水防止の土木用途や、湿式シリカ（ホワイトカーボン）やシリカゲルなどの化学工業用途として、暮らしの様々な場面で使用されています。



<<本件に関するお問い合わせ先>>
 株式会社トクヤマ 広報・IRグループ
 TEL：03-5207-2552

ニューストップ

会社情報

社長メッセージ
 トクヤマのビジョン
 会社概要
 役員紹介
 コーポレート・ガバナンス
 組織図
 事業紹介
 拠点・グループ会社
 沿革
 購買基本情報
 アクセス
 よくあるご質問

製品情報

化学品
 エレクトロニクス
 建設資材
 ライフサイエンス
 環境
 SDSダウンロード

株主・投資家情報

経営方針
 IRイベント
 IRライブラリ
 個人投資家の皆さまへ
 業績・財務情報
 株式・社債情報

研究開発

本部長メッセージ
 研究開発体制
 研究テーマ紹介
 受賞歴一覧
 学会発表
 論文紹介
 製品開発物語

CSR

サステナビリティ
 マテリアリティ
 サステナビリティ・ガバナンス
 レスポンシブル・ケア
 環境への取り組み
 環境負荷物質・廃棄物の削減
 地球温暖化防止への取り組み
 保安防災・労働安全衛生
 従業員とともに
 トクヤマの健康経営®
 社会とともに
 CSR調達
 社会からの評価
 データ集

ニュース

採用情報

新卒採用
 キャリア採用
 インターンシップ

